

福岡県医発第426号(地)

平成16年 5月28日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 竹島 康弘



平成15年度インフルエンザワクチンに関する資料の送付について

平成16年5月13日に厚生労働省において開催された「インフルエンザワクチン需要検討会」の①平成15年度予防接種法に基づく高齢者のインフルエンザワクチン予防接種状況調査報告、②平成15年度におけるインフルエンザワクチンの供給状況について、③インフルエンザワクチンの都道府県別納入本数・返品本数、④インフルエンザワクチンの都道府県別納入・返品医療機関等施設数、等の資料が、日本医師会より別紙のとおり届きましたので、ご参考までにお送りいたします。

なお、「インフルエンザワクチン需要検討会」は6月末頃を目途にもう一度開催され、それを踏まえて今年度のインフルエンザワクチン供給本数が決まる予定となっております。



(地Ⅲ 2 9)

平成16年5月19日

都道府県医師会

感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

雪 下 國 雄

平成15年度インフルエンザワクチンに関する資料の送付について

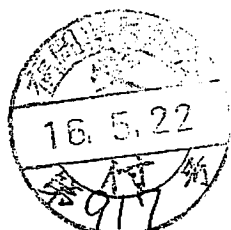
時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2004年1月最終週におけるインフルエンザワクチンの返品状況につきまして、平成16年2月10日付（地Ⅲ 2 6 4）をもってお送りいたしました。

5月13日に小職も委員である厚生労働省の「インフルエンザワクチン需要検討会」が行われ、①平成15年度予防接種法に基づく高齢者のインフルエンザワクチン予防接種状況調査報告、②平成15年度におけるインフルエンザワクチンの供給状況について、③インフルエンザワクチンの都道府県別納入本数・返品本数、④インフルエンザワクチンの都道府県別納入・返品医療機関等施設数、等の資料が提出されました。

つきましては、本資料をお送りいたしますので、貴職におかれましても本件についてご了知いただき、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

なお、「インフルエンザワクチン需要検討会」は6月末頃を目途にもう一度開催され、それを踏まえて今年度のインフルエンザワクチン供給本数が決まる予定となっておりますことを申し添えます。



平成15年度予防接種法に基づく高齢者のインフルエンザワクチン 予防接種状況調査報告

厚生労働省医薬食品局血液対策課

1. 調査の目的

予防接種法の一部を改正する法律が平成13年11月に施行され、高齢者へのインフルエンザワクチン（以下、「ワクチン」という。）の予防接種が市町村事業となったことから、その状況を把握し、平成16年度の需要予測の参考とする。

2. 調査方法

平成16年2月10日付けで各都道府県に調査票を送付。各都道府県は平成16年2月16日現在の各市区町村の実施状況等について調査票により取りまとめ、当課あてに3月までに報告されたものを集計した。

3. 調査項目

- (1) 平成15年度における予防接種法に基づく接種対象人数、予算計上した公的補助対象人数及び実際に補助した人数の実績 (表1参照)
平成14年度との接種率の比較 (表2参照)
- (2) 平成16年度における予防接種法に基づく接種対象人数の見込み及び予算計上した公的補助対象人数 (表1参照)
- (3) 平成15年度及び平成16年度における被接種者の費用負担額 (表3参照)
- (4) 平成15年度及び平成16年度における予防接種法に基づく市区町村の公費補助期間 (表4及び表5参照)
- (5) 平成15年度及び平成16年度における予防接種法に基づく公費補助のために市区町村で購入されたワクチン本数〔平成16年度は見込み〕及びその未使用本数 (表6参照)
- (6) 平成15年度におけるワクチン接種を希望したが接種できなかった公費補助対象者数（すでに把握されているもののみ） (表6参照)

4. 調査結果

調査対象となった市区町村数は全体で3,199であった（岐阜県の平成16年2月1日合併の町村については、旧町村の区分で計上）。

本調査結果はあくまでも平成16年2月16日現在において各市区町村が把握している状況であり、結果的に、調査項目によっては把握ができなかった市区町村も存在する。

- (1) 平成15年度の接種状況等（実績） [表1参照]
接種対象人数は、65歳以上が23,958,789人、60歳以上65歳未満の

予防接種法で定める心臓、腎臓、呼吸器等の機能に障害を有する者は77,083人(97の市区町村で未把握)であり、合計で24,035,872人であった。平成14年度調査と比較すると、1,042,595人(4.5%)の増となる。

予算計上した人数は、9,520,957人(6市区町村で不明)であり、実際に接種した人数は、

10,668,189人(9市区町村で未把握)であった。接種人数を平成14年度調査と比較すると、2,561,867人(31.6%)の増となる。

接種対象人数に対する実際に接種した人数による比率(接種率)は全体で44.4%であった。都道府県別でみると接種率の最も高いのは富山県の64.3%であり、最も低いのは和歌山県の34.7%であった。

・ 平成14年度と平成15年度の接種率の比較 [表2参照]

全体の接種率は平成14年度の35.3%から9.1%増加した。都道府県で接種率が最も増加したのが佐賀県の+20.3%(35.2%→55.5%)、接種率が減少したのは和歌山県だけで-4.9%(39.5%→34.7%)であった。

また、接種率が10%以上増加した都道府県は平成13年度から14年度にかけては9箇所であったが、平成14年度から平成15年度では19箇所見られた。

(2) 平成16年度の状況(見込み) [表1参照]

接種対象人数は、65歳以上が24,764,784人(5市区町村で未把握)、60歳以上65歳未満の予防接種法で定める心臓、腎臓、呼吸器等の機能に障害を有する者は71,622人(126市区町村で未把握)であり、合計で24,836,406人であった。平成15年度と比較すると800,534人(3.3%)の増となる。

予算計上した人数は、10,503,133人(26市区町村で未定)であり、平成15年度と比較すると982,176人(10.3%)の増となる。この伸びは平成14年度から平成15年度にかけての増加率(実績ベース)10.3%と同じ高い伸び率である。しかし、平成16年度で予算計上された人数は、平成15年度に接種された人数(10,668,729人)を現状下回っている。

(3) 被接種者の負担額 [表3参照]

平成15年度においては、被接種者の負担額が定額で1,000円以下の市区町村が全体の約5割を占め、1,001円以上2,000円以下が約2割であった。

平成16年度(予定)においても、ほぼ同様の割合を示している。

(4) 市区町村の公費補助期間 [表4及び表5参照]

- ・ 平成15年度においては、公費補助期間を12月末までの間に設定した市区町村が全体の42.3%を占め、1月末までの間が34.9%あった。その一方で、2月以降においても公費補助を行った市区町村が22.3%あった。

平成16年度(予定)においても、ほぼ同様の割合を示している。

(5) 市区町村で公費補助のために購入されたワクチン本数 [表6 参照]

平成15年度においては、公費補助のために市区町村でワクチンを購入した市区町村数が373（調査対象3,199市区町村の11.7%）あり、購入された本数は、453,679本であった。そのうち、未使用が発生した市区町村は131あり、その本数は7,471本であった。

平成16年度においては、未定の市町村を除けば、344市区町村で462,988本の購入が予定されている。

(6) ワクチン接種を希望したが接種できなかった公費補助対象者数（すでに把握されているもののみ） [表6 参照]

平成15年度においては、判明しているだけで29,533人が接種を希望しながら接種を行えなかった。

予防接種法に基づくインフルエンザワクチン予防接種状況調査(H16. 2. 16現在)

都道府県	市区町村数		接種対象人数										予算計上した公的補助 対象人数				実際に接種した人数		
	H15	H16	H15					H16					H15		H16		H15		
			65歳以上	60歳以上 65歳未満	※	計	65歳以上	※	60歳以上 65歳未満	※	計	※	※	※	※	※	接種対象人数 に対する割合		
北海道	212	212	1,087,646	3,138	2	1,090,784	1,105,373		3,173	3	1,108,546	408,742	1	447,845	3	458,026		42.0%	
青森	67	67	314,240	974		315,214	319,473		1,146		320,619	107,716		118,461		124,378		39.5%	
岩手	58	58	327,920	703		328,623	338,626		716		339,342	146,590		146,915		159,206		48.4%	
宮城	69	69	437,769	996	1	438,765	450,741	1	1,008	2	451,749	194,398		202,206	2	189,646	1	43.2%	
秋田	69	69	299,360	533		299,893	303,574		554		304,128	115,451		128,846		127,765		42.6%	
山形	44	44	301,568	749		302,317	306,466		727		307,193	125,014		143,244		144,630		47.8%	
福島	90	90	453,940	6,217	1	460,157	456,685		1,255	1	457,940	189,788	2	219,387	2	228,114	1	49.6%	
茨城	83	83	543,338	3,127		546,465	556,090		3,172		559,262	235,972		270,016		265,835		48.6%	
栃木	49	49	373,463	1,356		374,819	384,769		1,375		386,144	175,108		386,144		185,354		49.5%	
群馬	69	69	384,931	654	18	385,585	405,861		564	25	406,425	181,007		173,242		186,916		48.5%	
埼玉	90	90	1,030,030	4,360	5	1,034,390	1,062,118		4,359	7	1,066,477	349,046		392,810		392,016		37.9%	
千葉	79	79	953,362	2,903		956,265	946,484		2,833	3	949,317	376,666		381,276	4	430,879		45.1%	
東京	62	62	2,131,145	6,022	14	2,137,167	2,511,747		6,190	14	2,517,937	737,237	1	802,557	1	761,117	2	35.6%	
神奈川	37	37	1,351,637	6,812	3	1,358,449	1,411,162		6,121	3	1,417,283	427,200		468,717		524,064		38.6%	
新潟	110	110	583,044	1,010		584,054	559,813		984		560,797	234,366		255,798		269,599		46.2%	
富山	35	35	212,190	496	1	212,686	243,034		440	5	243,474	109,507		120,151	1	136,849		64.3%	
石川	41	39	237,035	752		237,787	242,886		794		243,680	97,572		116,483		125,989		53.0%	
福井	35	35	181,779	430		182,209	185,695		440		186,135	58,032		69,813		86,517		47.5%	
山梨	56	56	183,543	368		183,911	181,536		365		181,901	96,340		99,962		94,530		51.4%	
長野	118	118	487,989	900	1	488,889	497,360		818	1	498,178	218,296		222,641		242,941		49.7%	
岐阜	96	80	418,736	959		419,695	430,028		1,025		431,053	175,156	1	194,527	1	197,917		47.2%	
静岡	73	73	736,979	1,931		738,910	748,606		1,931		750,537	302,509		291,098		321,902		43.6%	
愛知	87	87	1,146,704	3,589		1,150,293	1,172,877		3,840		1,176,717	497,690	1	561,564		548,768	2	47.7%	
三重	66	66	380,356	986		381,342	386,498		1,062		387,560	157,916		163,898	1	171,258		44.9%	
滋賀	50	50	233,334	455	5	233,789	239,753		484	5	240,237	93,078		106,801	1	112,173		48.0%	
京都	44	44	492,111	680		492,791	500,316		581		500,897	147,826		158,487		215,323	1	43.7%	
大阪	44	44	1,434,742	2,942	6	1,437,684	1,485,925		2,959	6	1,488,884	430,685		534,054		604,130		42.0%	
兵庫	88	88	1,052,017	2,656		1,054,673	1,067,678		2,707		1,070,385	352,732		404,083		438,835		41.6%	
奈良	47	47	260,428	796		261,224	272,171		813		272,984	105,737		117,080		129,606		49.6%	
和歌山	50	50	243,493	642		244,135	248,147		659		248,806	117,025		81,534		84,625		34.7%	
鳥取	39	39	144,870	271		145,141	147,725		289		148,014	69,865		73,443		78,970		54.4%	
島根	59	59	198,475	551		199,026	199,746		578		200,324	89,355		93,719		90,263		45.4%	
岡山	78	78	421,364	739	7	422,103	432,474		738	8	433,212	165,706		140,214		179,368		42.5%	
広島	79	70	572,826	1,387	9	574,213	577,530	1	1,157	12	578,687	250,022		264,536	3	290,769	1	50.6%	
山口	53	53	342,559	772		343,331	341,379		781		342,160	158,074		173,022		185,960		54.2%	
徳島	50	50	188,819	608		189,427	191,922		638		192,560	61,938		77,782		67,859		35.8%	
香川	37	37	229,479	714		230,193	234,686		724		235,410	102,458		116,464		117,182		50.9%	
愛媛	69	69	341,822	1,105		342,927	327,404		1,065	3	328,469	167,210		169,155	3	166,635		48.6%	
高知	53	53	199,269	622		199,891	201,879		663		202,542	80,113		79,559		91,034		45.5%	
福岡	96	96	933,366	4,722		938,088	946,797		4,076	4	950,873	461,840		508,698	2	371,113	1	39.6%	
佐賀	49	49	188,140	540		188,680	190,963		544		191,507	85,824		96,875		104,711		55.5%	
長崎	79	79	335,831	889	10	336,720	342,975		954	10	343,929	158,175		168,005		176,239		52.3%	
熊本	90	90	420,200	2,193	9	422,393	420,686	3	2,238	10	422,924	138,196		149,173	2	162,076		38.4%	
大分	58	58	276,940	546	5	277,486	279,106		584	4	279,690	127,620		133,025		136,157		49.1%	
宮崎	44	44	262,037	1,105		263,142	262,493		1,146		263,639	105,048		122,830		134,251		51.0%	
鹿児島	96	96	422,757	1,183		423,940	433,866		1,319		435,185	227,635		243,524		236,290		55.7%	
沖縄	52	52	205,206	1,000		206,206	211,661		1,033		212,694	107,476		113,449		120,404		58.4%	
計	3,199	3,172	23,958,789	77,083	97	24,035,872	24,764,784	5	71,622	126	24,836,406	9,520,957	6	10,503,133	26	10,668,189	9	44.4%	

(注)

1. 本調査は、H16.2.16現在において各市区町村が把握できた状況についてをまとめたものである。
2. H15欄は平成15年度の実績、H16欄は平成16年度の見込み(予定)である。
3. 接種対象者の60歳以上65歳未満については、予防接種法で定める心臓、腎臓、呼吸器等の機能に障害を有する者である。
4. ※は調査の結果、把握ができなかった市区町村の数である。
5. 市区町村数において、東京都は特別区を含む。
石川県のH16は3月1日合併2町を合併後の市で計上。
岐阜県のH15は2月1日合併6町村を合併前の町で計上、H16は3月1日合併10町村を合併後の市で計上。
広島県のH16は3月1日合併5町を合併前の町で計上、4月1日合併9町村を合併後の市で計上。
市区町村数については、以下の表でも同様。

(表 2)

接種率の比較(平成14年度と平成15年度)

都道府県	H14年度調査結果						H15年度調査結果						H14年度との比較
	接種対象人数			実際に接種した人数			接種対象人数			実際に接種した人数			
	65歳以上	60歳以上 65歳未満	※	計	※	接種対象人数 に対する割合	65歳以上	60歳以上 65歳未満	※	計	※	接種対象人数 に対する割合	
	人	人		人	人		人	人		人	人		
北海道	1,009,723	2,728		1,012,451	353,338	34.9%	1,087,646	3,138	2	1,090,784	458,026	42.0%	+ 7.1%
青 森	295,637	1,129		296,766	87,460	29.5%	314,240	974		315,214	124,378	39.5%	+ 10.0%
岩 手	322,063	750		322,813	129,681	40.2%	327,920	703		328,623	159,206	48.4%	+ 8.3%
宮 城	409,112	1,062	3	410,174	143,592	35.0%	437,769	996	1	438,765	189,646	43.2%	+ 8.2%
秋 田	294,095	711		294,806	98,209	33.3%	299,360	533		299,893	127,765	42.6%	+ 9.3%
山 形	300,058	679		300,737	117,767	39.2%	301,568	749		302,317	144,630	47.8%	+ 8.7%
福 島	449,446	1,135		450,581	181,808	40.3%	453,940	6,217	1	460,157	228,114	49.6%	+ 9.2%
茨 城	495,880	2,191		498,071	210,793	42.3%	543,338	3,127		546,465	265,835	48.6%	+ 6.3%
栃 木	322,935	868		323,803	155,524	48.0%	373,463	1,356		374,819	185,354	49.5%	+ 1.4%
群 馬	385,345	1,156	23	386,501	151,243	39.1%	384,931	654	18	385,585	186,916	48.5%	+ 9.3%
埼 玉	968,986	5,097	7	974,083	313,712	32.2%	1,030,030	4,360	5	1,034,390	392,016	37.9%	+ 5.7%
千 葉	919,579	3,124	6	922,703	337,039	36.5%	953,362	2,903		956,265	430,879	45.1%	+ 8.5%
東 京	2,000,161	10,844		2,011,005	547,516	27.2%	2,131,145	6,022	14	2,137,167	761,117	35.6%	+ 8.4%
神奈川	1,274,442	4,574	5	1,279,016	354,280	27.7%	1,351,637	6,812	3	1,358,449	524,064	38.6%	+ 10.9%
新 潟	523,471	1,372		524,843	214,249	40.8%	583,044	1,010		584,054	269,599	46.2%	+ 5.3%
富 山	246,834	850		247,684	112,364	45.4%	212,190	496	1	212,686	136,849	64.3%	+ 18.9%
石 川	233,212	1,847		235,059	98,862	42.1%	237,035	752		237,787	125,989	53.0%	+ 10.9%
福 井	178,485	531		179,016	63,539	35.5%	181,779	430		182,209	86,517	47.5%	+ 12.0%
山 梨	180,198	632		180,830	74,548	41.2%	183,543	368		183,911	94,530	51.4%	+ 10.2%
長 野	492,559	1,236		493,795	189,250	38.3%	487,989	900	1	488,889	242,941	49.7%	+ 11.4%
岐 阜	398,919	1,174		400,093	157,629	39.4%	418,736	959		419,695	197,917	47.2%	+ 7.8%
静 岡	718,262	2,612		720,874	244,443	33.9%	736,979	1,931		738,910	321,902	43.6%	+ 9.7%
愛 知	1,090,947	3,155		1,094,102	439,306	40.2%	1,146,704	3,589		1,150,293	546,768	47.7%	+ 7.6%
三 重	374,485	1,137	8	375,622	128,782	34.3%	380,356	986		381,342	171,258	44.9%	+ 10.6%
滋 賀	219,747	610	3	220,357	82,108	37.3%	233,334	455	5	233,789	112,173	48.0%	+ 10.7%
京 都	459,557	501		460,058	131,630	28.6%	492,111	680		492,791	215,323	43.7%	+ 15.1%
大 阪	1,382,496	2,711	4	1,385,207	448,084	32.3%	1,434,742	2,942	6	1,437,684	604,130	42.0%	+ 9.7%
兵 庫	1,001,910	3,330		1,005,240	331,575	33.0%	1,052,017	2,656		1,054,673	438,835	41.6%	+ 8.6%
奈 良	240,802	905		241,707	100,318	41.5%	260,428	796		261,224	129,606	49.6%	+ 8.1%
和歌山	219,604	589		220,193	87,032	39.5%	243,493	642		244,135	84,625	34.7%	- 4.9%
鳥 取	143,362	318	13	143,680	64,427	44.8%	144,870	271		145,141	78,970	54.4%	+ 9.6%
島 根	195,541	504		196,045	63,559	32.4%	198,475	551		199,026	90,263	45.4%	+ 12.9%
岡 山	406,897	794		407,691	139,891	34.3%	421,364	739	7	422,103	179,368	42.5%	+ 8.2%
広 島	553,378	1,514	12	554,892	202,346	36.5%	572,826	1,387	9	574,213	290,769	50.6%	+ 14.2%
山 口	344,489	932		345,421	139,499	40.4%	342,559	772		343,331	185,960	54.2%	+ 13.8%
徳 島	173,301	583		173,884	45,443	26.1%	188,819	608		189,427	67,859	35.8%	+ 9.7%
香 川	227,954	1,004		228,958	94,124	41.1%	229,479	714		230,193	117,182	50.9%	+ 9.8%
愛 媛	334,024	848		334,872	137,427	41.0%	341,822	1,105		342,927	166,635	48.6%	+ 7.6%
高 知	198,536	458		198,994	70,787	35.6%	199,269	622		199,891	91,034	45.5%	+ 10.0%
福 岡	889,065	4,282	6	893,347	272,202	30.5%	933,366	4,722		938,088	371,113	39.6%	+ 9.1%
佐 賀	184,645	800		185,445	65,199	35.2%	188,140	540		188,680	104,711	55.5%	+ 20.3%
長 崎	325,846	1,060	18	326,906	133,367	40.8%	335,831	889	10	336,720	176,239	52.3%	+ 11.5%
熊 本	407,649	1,265		408,914	108,500	26.5%	420,200	2,193	9	422,393	162,076	38.4%	+ 11.8%
大 分	267,256	790	8	268,046	109,273	40.8%	276,940	546	5	277,486	136,157	49.1%	+ 8.3%
宮 崎	252,693	980		253,673	101,529	40.0%	262,037	1,105		263,142	134,251	51.0%	+ 11.0%
鹿児島	407,687	1,028		408,715	189,624	46.4%	422,757	1,183		423,940	236,290	55.7%	+ 9.3%
沖 縄	194,923	881		195,804	83,364	42.6%	205,206	1,000		206,206	120,404	58.4%	+ 15.8%
計	22,916,196	77,081	116	22,993,277	8,106,322	35.3%	23,958,789	77,083	97	24,035,872	10,668,189	44.4%	+ 9.1%

(注)

1. 接種対象者の60歳以上65歳未満については、予防接種法で定める心臓、腎臓、呼吸器等の機能に障害を有する者である。
2. ※欄は調査の結果、把握ができなかった市区町村の数である。

(表 3)

接種料金

		H14年度調査結果 (実績)		H15年度調査結果			
				H15年度(実績)		H16年度(予定)	
被接種者の負担額が定額							
被 接 種 者 の 負 担 額	無料	107	3.3%	100	3.1%	81	2.6%
	1,000円以下	1,617	49.9%	1,620	50.6%	1,501	47.3%
	1,001以上2,000円以下	735	22.7%	658	20.6%	728	23.0%
	2,001円以上	93	2.9%	86	2.7%	86	2.7%
	その他	3	0.1%	2	0.1%	3	0.1%
市区町村の補助額が定額(※)							
市 区 町 村 の 補 助 額	無	6	0.2%	3	0.1%	4	0.1%
	1,000円以下	104	3.2%	169	5.3%	174	5.5%
	1,001以上2,000円以下	312	9.6%	315	9.8%	297	9.4%
	2,001円以上	244	7.5%	238	7.4%	241	7.6%
	その他	2	0.1%	6	0.2%	6	0.2%
回答無し又は未定		15	0.5%	2	0.1%	51	1.6%
計		3,238	100.0%	3,199	100.0%	3,172	100.0%

(注)

1. 各項目の数値は市区町村数である。
2. (※)市区町村の補助額が定額については、被接種者は実際の接種料金と市区町村の補助額の差額を支払うこととなる。
3. 被接種者の負担額及び市区町村の補助額の「その他」には、定率補助や定額補助の額が未定(H16分)等を含む。

(表 4)

公費補助期間

公費補助期間	H15年度調査結果			
	H15年度(実績)		H16年度(予定)	
～12月末	1,354	42.3%	1,326	41.8%
～1月末	1,118	34.9%	1,029	32.4%
～2月末	395	12.3%	343	10.8%
～3月末	319	10.0%	298	9.4%
不明・未実施・未定	13	0.4%	176	5.5%
	3,199	100.0%	3,172	100.0%

(注)

1. 各項目の数値は市区町村数である。
2. 期間の区分の中にはその期間内の任意の期日までを設定しているものも含む。

○ 公費補助期間内訳

都道府県	市区町村数		公費補助期間									
	H15	H16	平成15年度					平成16年度				
			～12月末	～1月末	～2月末	～3月末	不明・未実施	～12月末	～1月末	～2月末	～3月末	不明・その他
北海道	212	212	87	61	25	39	0	87	58	23	39	5
青森	67	67	61	5	0	1	0	61	6	0	0	0
岩手	58	58	24	24	6	2	2	27	22	5	2	2
宮城	69	69	31	33	3	2	0	32	34	1	2	0
秋田	69	69	0	67	1	1	0	0	68	0	1	0
山形	44	44	16	25	2	1	0	17	24	0	1	2
福島	90	90	58	29	0	0	3	54	32	1	0	3
茨城	83	83	42	38	2	1	0	46	25	0	1	11
栃木	49	49	9	17	19	4	0	8	15	14	4	8
群馬	69	69	38	25	5	1	0	36	21	2	1	9
埼玉	90	90	42	47	0	1	0	44	42	0	1	3
千葉	79	79	39	31	8	1	0	41	26	5	1	6
東京	62	62	16	9	32	1	4	13	13	31	1	4
神奈川	37	37	8	5	19	5	0	8	4	17	5	3
新潟	110	110	0	0	0	110	0	0	0	0	110	0
富山	35	35	34	1	0	0	0	18	1	0	0	16
石川	41	39	39	2	0	0	0	36	1	0	0	2
福井	35	35	8	21	6	0	0	15	16	4	0	0
山梨	56	56	34	20	2	0	0	32	20	1	0	3
長野	118	118	67	44	2	5	0	69	40	2	3	4
岐阜	96	80	67	20	5	3	1	57	13	1	3	6
静岡	73	73	16	27	19	11	0	18	24	17	9	5
愛知	87	87	44	37	3	3	0	46	36	2	2	1
三重	66	66	0	64	0	2	0	0	64	0	2	0
滋賀	50	50	28	9	13	0	0	27	4	10	0	9
京都	44	44	33	10	1	0	0	34	8	0	0	2
大阪	44	44	21	20	2	1	0	17	17	1	1	8
兵庫	88	88	30	36	5	17	0	27	29	5	12	15
奈良	47	47	17	30	0	0	0	18	29	0	0	0
和歌山	50	50	30	20	0	0	0	30	20	0	0	0
鳥取	39	39	3	14	14	8	0	2	15	11	8	3
島根	59	59	20	34	1	3	1	22	32	0	4	1
岡山	78	78	17	54	0	7	0	17	54	0	7	0
広島	79	70	42	26	5	5	1	35	19	2	5	9
山口	53	53	2	10	31	10	0	2	10	31	8	2
徳島	50	50	29	21	0	0	0	27	17	0	0	6
香川	37	37	2	31	4	0	0	0	37	0	0	0
愛媛	69	69	47	16	6	0	0	44	13	6	0	6
高知	53	53	0	0	53	0	0	0	0	53	0	0
福岡	96	96	48	12	16	20	0	41	15	12	16	12
佐賀	49	49	18	23	7	1	0	21	23	4	1	0
長崎	79	79	26	20	21	12	0	30	13	26	10	0
熊本	90	90	43	27	8	12	0	46	25	8	11	0
大分	58	58	19	12	12	15	0	20	12	11	15	0
宮崎	44	44	10	25	1	8	0	10	17	1	6	10
鹿児島	96	96	78	14	2	2	0	80	12	2	2	0
沖縄	52	52	11	2	34	4	1	11	3	34	4	0
計	3,199	3,172	1,354	1,118	395	319	13	1,326	1,029	343	298	176

(注)

1. 新潟県と高知県については、公費補助期間はそれぞれ3月末まで、2月末までとされているが、広報上は、12月末までに接収をするよう勧奨している。

市区町村購入ワクチン数及び接種を希望したが接種できなかった公費補助対象者数

都道府県	市区町村数		市区町村購入ワクチン						接種を希望したが、接種できなかった公費補助対象者数	
	H15	H16	平成15年度			平成16年度				
			購入市区町村数	購入本数	未使用発生市区町村数	未使用本数	購入予定市区町村数	購入予定本数	平成15年度	不明市区町村数
北海道	212	212	39	22,142	15	284	36	21,116	746	29
青 森	67	67	17	22,334	9	1,055	16	20,931	914	6
岩 手	58	58	2	4,748	2	19	2	4,400	251	28
宮 城	69	69	6	2,807	2	127	6	2,840	2,041	38
秋 田	69	69	0	0	0	0	0	0	18	0
山 形	44	44	0	0	0	0	0	0	0	0
福 島	90	90	6	2,463	不明	不明	9	30,526	273	0
茨 城	83	83	2	4,000	0	0	2	3,800	不明	83
栃 木	49	49	0	0	0	0	0	0	668	0
群 馬	69	69	1	190	1	17	1	180	9	49
埼 玉	90	90	4	36,594	1	93	4	35,037	845	54
千 葉	79	79	3	12,857	1	233	2	6,824	730	18
東 京	62	62	4	5,800	0	0	3	6,479	13	54
神奈川	37	37	3	25,287	0	0	3	28,266	300	20
新 潟	110	110	3	531	1	17	3	550	0	108
富 山	35	35	3	316	1	3	3	375	593	18
石 川	41	39	0	0	0	0	0	0	1,643	0
福 井	35	35	0	0	0	0	0	0	1,049	2
山 梨	56	56	1	50	1	3	1	50	797	0
長 野	118	118	47	55,041	12	458	46	65,256	1,043	0
岐 阜	96	80	14	6,649	4	77	14	6,645	301	8
静 岡	73	73	0	0	0	0	0	0	4,917	36
愛 知	87	87	23	19,548	8	510	16	14,712	505	43
三 重	66	66	0	0	0	0	0	0	225	14
滋 賀	50	50	5	4,697	2	53	3	1,900	204	19
京 都	44	44	5	3,870	2	433	5	3,880	872	11
大 阪	44	44	9	40,457	6	600	9	37,464	338	0
兵 庫	88	88	12	25,615	12	1,290	10	17,581	974	0
栗 良	47	47	0	0	0	0	0	0	300	0
和歌山	50	50	7	11,056	7	217	7	11,312	216	0
鳥 取	39	39	1	150	1	30	0	未定	364	31
島 根	59	59	2	875	0	0	2	870	34	55
岡 山	78	78	2	540	0	0	2	600	181	28
広 島	79	70	19	39,114	10	600	14	34,212	4,444	44
山 口	53	53	0	0	0	0	0	0	0	0
徳 島	50	50	9	8,082	0	0	7	7,840	不明	50
香 川	37	37	0	0	0	0	0	0	405	31
愛 媛	69	69	14	8,282	3	70	12	8,418	530	27
高 知	53	53	3	850	1	5	3	950	78	0
福 岡	96	96	19	13,437	5	110	18	15,593	548	44
佐 賀	49	49	13	19,130	4	213	11	14,587	191	0
長 崎	79	79	19	8,987	4	423	19	9,447	251	28
熊 本	90	90	26	10,398	3	36	25	12,300	733	24
大 分	58	58	17	32,665	3	372	17	33,922	522	21
宮 崎	44	44	2	1,603	1	4	1	1,500	199	0
鹿児島	96	96	4	1,580	4	94	5	1,585	211	9
沖 縄	52	52	7	934	5	25	7	1,050	57	40
計	3,199	3,172	373	453,679	131	7,471	344	462,998	29,533	1,070

平成15年度におけるインフルエンザワクチンの供給状況について

- 平成15年6月のインフルエンザワクチン需要検討会において、平成15年度におけるインフルエンザワクチン（以下「ワクチン」という。）の需要量を1,244～1,400万本（1mL製剤換算、以下同じ。）と予測。
- SARS対策に関連し、厚生労働省がワクチン接種を奨励する予定であったことから、全製造業者に対し、できる限りの増産をお願いし、最終生産総量は昨シーズンのワクチン消費量（1,040万本）の4割増しとなる1,481万本となった。
- 10月1日から、ワクチン接種できる体制確保。
- 10月1日付けで都道府県を通じ、
 - ① 医療機関に対し、過剰な注文をしないこと。
 - ② 卸売販売業者に対し、医療機関からの注文量が前シーズンの購入量と比較し、過剰量でないことを確認の上、販売すること。
 - ③ 医療機関及び卸売販売業者に対し、返品をやめること。について協力を求めた。
- 11月17日以降、37都道府県からワクチンが入手できない医療機関があるとの連絡あり。
- 12月9日付けで都道府県に対し、以下の内容の通知を発出。
 - ① ワクチンが不足している可能性がある都道府県は、医療機関等の在庫を調査し、ワクチンの融通を進めること。
 - ② 医療機関や卸売販売業者にワクチンの返品をやめ、積極的にワクチンの融通に協力するよう要請すること。
 - ③ ワクチンの在庫に余裕がある都道府県は、他の自治体へワクチンを融通する等の協力を行うこと。
 - ④ 管内でワクチンが不足している場合は、国に連絡すること。
- 日本医師会の協力を得て、10月及び12月に、会員に対し、返品をやめワクチンの融通に協力するよう、周知いただく。
- 12月～1月の間、ワクチンの融通を希望した16都府県に対し、合計10,426本のワクチンを厚生労働省が調整の上、融通を実施。
- 1月22日以降は都道府県からワクチンの融通の要請がなくなる。
- 返品数量の調査を開始し、平成16年1月26日～30日の間に医療機関から医薬品卸売販売業者に対し返品されたワクチンの本数は80,984本（中間報告）。
- 4月30日現在、約18.2万本の未使用ワクチンが確認されている。（別紙参照）

(別 紙)

平成15年度インフルエンザワクチン流通状況 (H16. 4. 30時点)

単位：本（1 mLを1本に換算）

時点	① (②+③+④)	②	③	④
	平成15年製造量 (出荷可能本数)	メーカー・卸売業者 の未出荷量	医療機関への 納入量	医療機関からの 返品量等
4/30	14,808,787	44,866	14,626,474	137,447

未使用量計	182,313 本（1 mL換算）
-------	-------------------

インフルエンザワクチンの都道府県別納入本数・返品本数

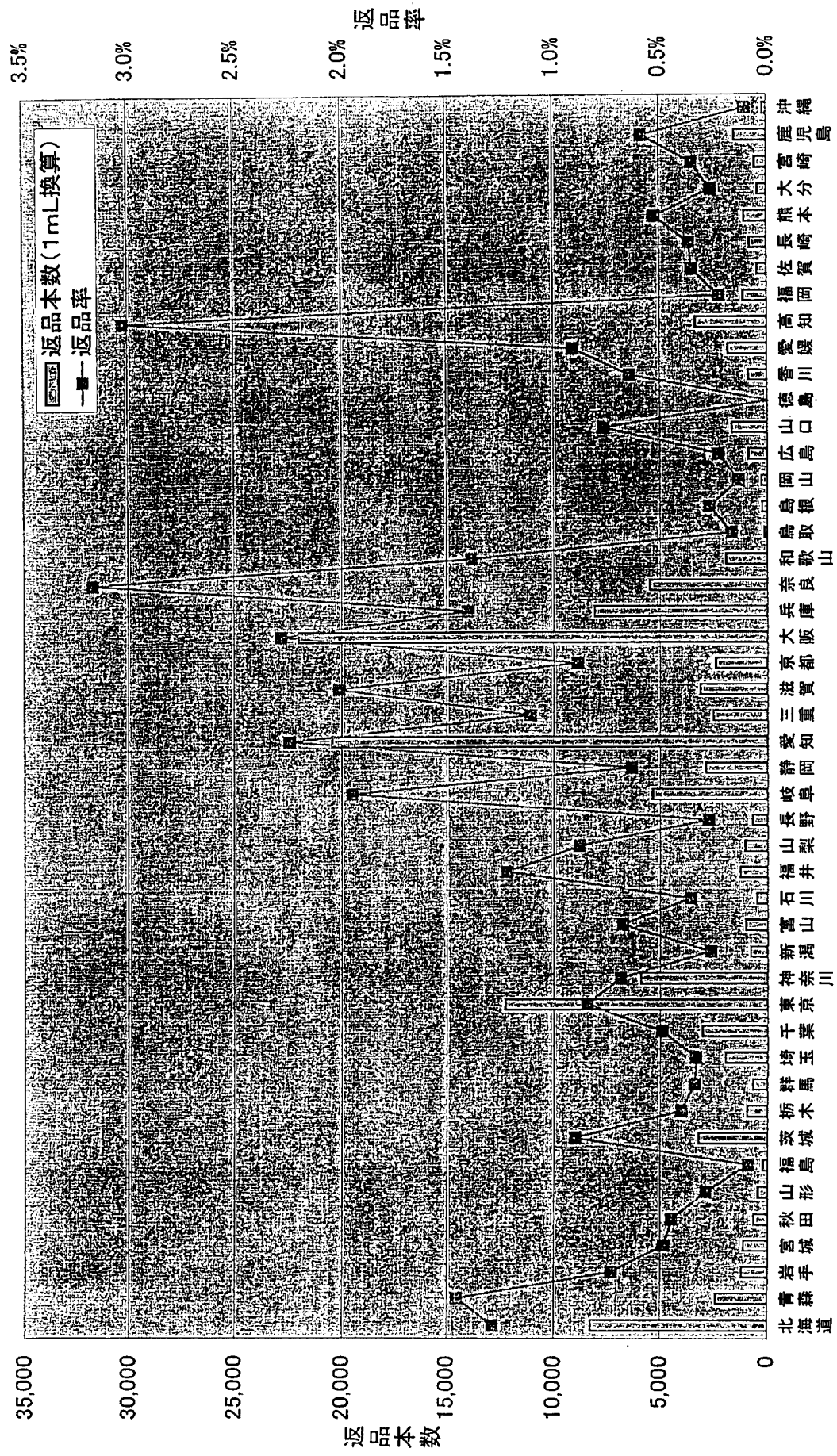
(4月30日締め・国内4メーカー集計)

都道府県名	納入本数(※1) (1mL換算)	返品本数(※2) (1mL換算)	返品率	使用本数 (1mL換算)	H14使用本数 (1mL換算)	H14使用本数に 対する伸び率
北海道	643,430	8,266	1.3%	635,165	468,224	36%
青森	164,971	2,398	1.5%	162,574	117,476	38%
岩手	170,898	1,245	0.7%	169,653	130,535	30%
宮城	238,989	1,159	0.5%	237,831	189,629	25%
秋田	151,279	676	0.4%	150,603	107,246	40%
山形	160,301	459	0.3%	159,842	117,562	36%
福島	259,344	238	0.1%	259,106	186,322	39%
茨城	357,979	3,207	0.9%	354,772	250,814	41%
栃木	244,794	980	0.4%	243,814	180,298	35%
群馬	209,569	708	0.3%	208,861	147,997	41%
埼玉	590,616	1,963	0.3%	588,653	433,982	36%
千葉	611,295	3,010	0.5%	608,285	447,751	36%
東京	1,456,171	12,251	0.8%	1,443,920	996,597	45%
神奈川	857,263	5,857	0.7%	851,406	600,235	42%
新潟	310,573	813	0.3%	309,761	226,173	37%
富山	153,313	1,033	0.7%	152,281	111,699	36%
石川	145,106	516	0.4%	144,590	98,474	47%
福井	104,935	1,273	1.2%	103,662	71,755	44%
山梨	120,390	1,055	0.9%	119,335	85,326	40%
長野	263,282	720	0.3%	262,562	196,464	34%
岐阜	275,934	5,376	1.9%	270,559	196,411	38%
静岡	455,832	2,865	0.6%	452,967	304,846	49%
愛知	913,151	20,470	2.2%	892,681	644,285	39%
三重	227,148	2,515	1.1%	224,633	166,448	35%
滋賀	155,526	3,131	2.0%	152,395	104,904	45%
京都	273,538	2,422	0.9%	271,116	175,403	55%
大阪	965,526	22,003	2.3%	943,523	613,853	54%
兵庫	576,717	8,063	1.4%	568,655	391,372	45%
奈良	172,647	5,467	3.2%	167,180	114,638	46%
和歌山	139,885	1,934	1.4%	137,951	100,327	38%
鳥取	83,819	140	0.2%	83,680	64,627	29%
島根	96,300	259	0.3%	96,041	74,344	29%
岡山	213,744	291	0.1%	213,454	156,938	36%
広島	392,413	890	0.2%	391,523	290,476	35%
山口	215,412	1,641	0.8%	213,772	152,638	40%
徳島	99,718	-	0.0%	99,724	70,360	42%
香川	139,039	887	0.6%	138,152	100,881	37%
愛媛	200,300	1,815	0.9%	198,486	153,282	29%
高知	110,210	3,331	3.0%	106,879	71,401	50%
福岡	504,625	1,117	0.2%	503,508	353,352	42%
佐賀	133,977	469	0.4%	133,508	78,745	70%
長崎	223,758	812	0.4%	222,946	163,199	37%
熊本	204,037	1,065	0.5%	202,972	144,954	40%
大分	164,843	428	0.3%	164,415	127,881	29%
宮崎	159,477	557	0.3%	158,920	121,667	31%
鹿児島	256,075	1,487	0.6%	254,588	189,535	34%
沖縄	195,784	201	0.1%	195,583	109,432	79%
計	14,763,921	137,447	0.9%	14,626,474	10,400,758	41%

※1. 納入本数:12月末までの納入本数

※2. 返品本数:1月以降における、(返品本数)-(追加納入)
(徳島県の場合は、1月以降に追加納入された本数が返品本数を上回った。)

都道府県別インフルエンザワクチン返品本数・返品率(平成16年4月30日現在)



インフルエンザワクチンの都道府県別納入・返品医療機関等施設数

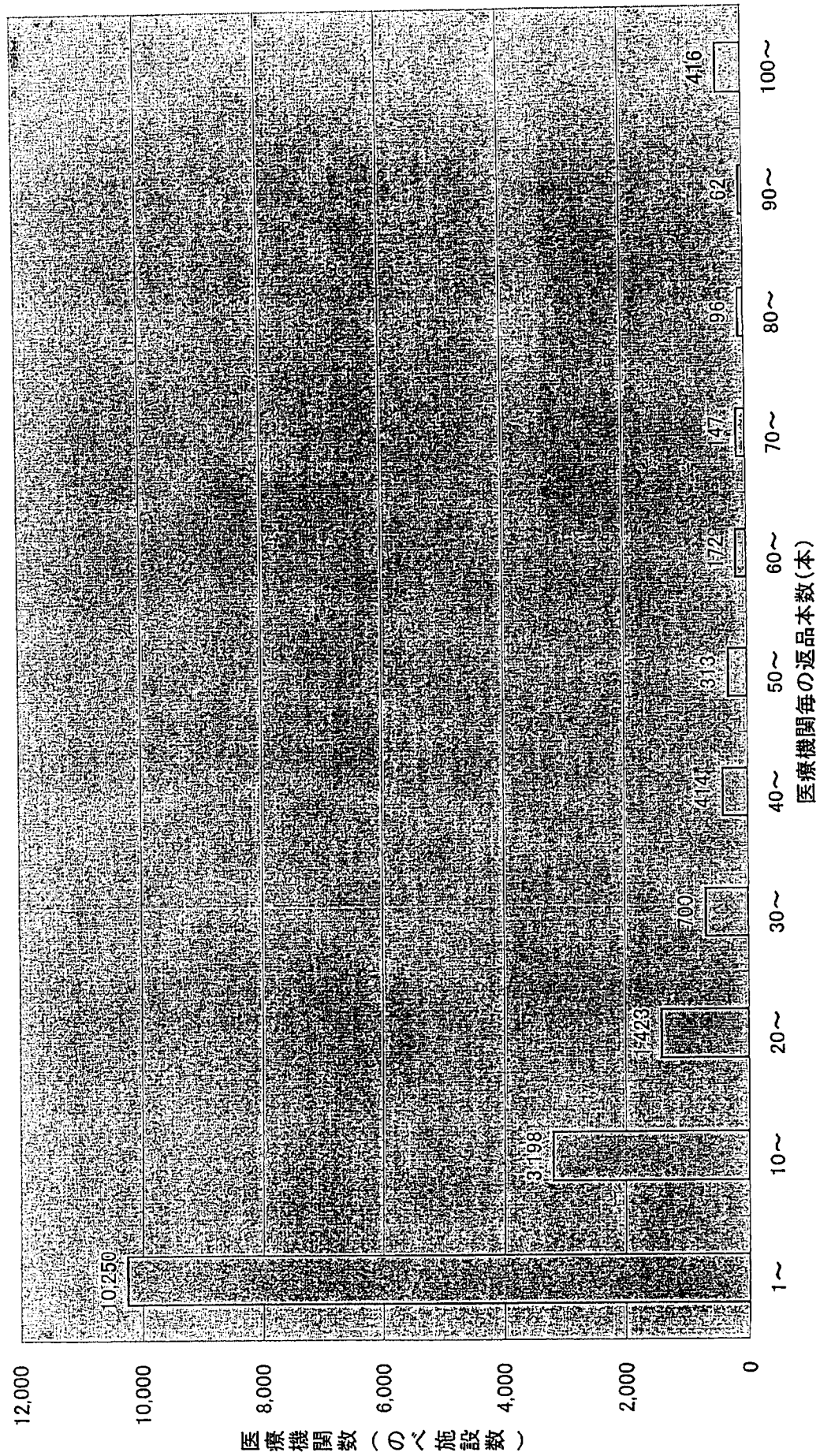
(3月31日締め・国内4メーカー集計・のべ施設数－以下の表、グラフについても同様)

都道府県名	納入のあった医療機関等施設数	返品のあった医療機関等施設数	返品医療機関等施設の割合
北海道	5,755	852	14.8%
青森	1,596	256	16.0%
岩手	1,390	203	14.6%
宮城	2,516	184	7.3%
秋田	1,267	128	10.1%
山形	1,565	137	8.8%
福島	2,495	156	6.3%
茨城	2,800	332	11.9%
栃木	2,486	236	9.5%
群馬	2,433	170	7.0%
埼玉	5,217	373	7.1%
千葉	5,247	399	7.6%
東京都	16,067	1,214	7.6%
神奈川県	9,202	978	10.6%
新潟	2,951	149	5.0%
富山	1,516	178	11.7%
石川	1,635	159	9.7%
福井	1,094	114	10.4%
山梨	993	106	10.7%
長野	2,631	225	8.6%
岐阜	2,422	421	17.4%
静岡県	4,680	404	8.6%
愛知県	7,434	1,465	19.7%
三重	2,206	310	14.1%
滋賀	1,542	300	19.5%
京都	3,909	490	12.5%
大阪	12,186	2,311	19.0%
兵庫県	7,803	1,070	13.7%
奈良	1,883	412	21.9%
和歌山	1,877	273	14.5%
鳥取	931	45	4.8%
島根	1,099	89	8.1%
岡山	2,398	92	3.8%
広島	4,442	283	6.4%
山口	2,264	225	9.9%
徳島	1,254	77	6.1%
香川	1,343	155	11.5%
愛媛	2,045	276	13.5%
高知	1,108	277	25.0%
福岡	7,489	424	5.7%
佐賀	1,864	163	8.7%
長崎	3,304	174	5.3%
熊本	2,757	234	8.5%
大分	2,067	262	12.7%
宮崎	1,876	124	6.6%
鹿児島	2,583	218	8.4%
沖縄	1,463	68	4.6%
計	157,085	17,191	10.9%

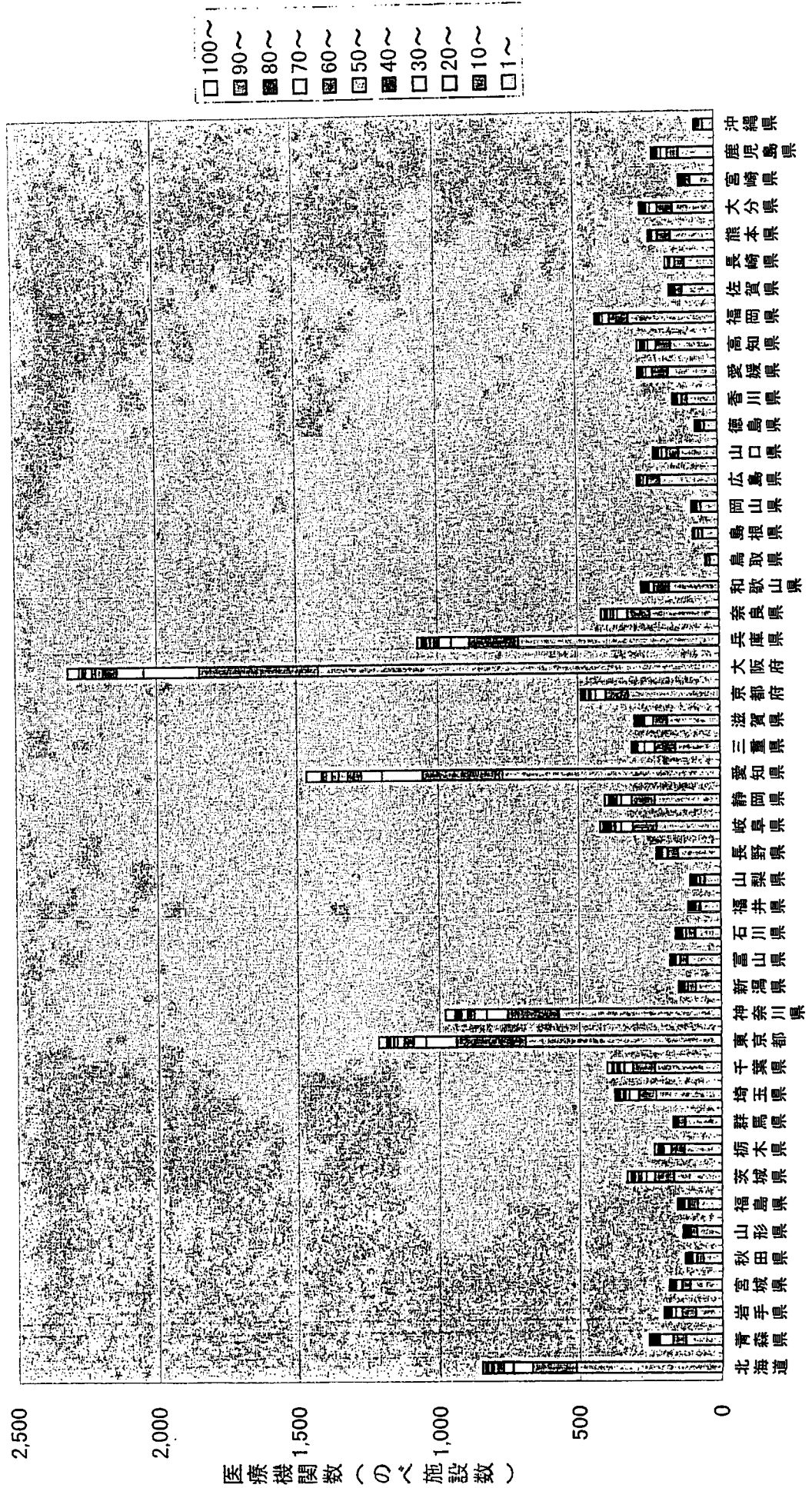
インフルエンザワクチン返品本数毎の医療機関数(のべ施設数)【通期】

返品本数 (1mL換 算)	1～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	100～	計
北海道	513	159	69	35	20	16	9	11	6	2	12	852
青森県	127	46	45	7	8	6	3	4	1	2	7	256
岩手県	92	50	21	14	5	7	2	3	2	1	6	203
宮城県	111	31	18	8	2	2	6	2	0	1	3	184
秋田県	66	24	14	7	7	8	0	1	1	0	0	128
山形県	87	25	8	6	2	1	2	0	0	1	5	137
福島県	85	31	16	7	3	3	0	1	1	0	9	156
茨城県	167	69	29	17	12	12	3	3	4	3	13	332
栃木県	130	48	23	8	6	3	4	1	2	0	1	236
群馬県	126	26	6	3	3	2	2	2	0	0	0	170
埼玉県	229	62	32	14	7	10	7	3	2	0	7	373
千葉県	233	79	28	15	10	11	6	1	0	0	16	399
東京都	695	247	105	44	34	24	13	11	8	5	28	1,214
神奈川県	573	186	74	44	24	21	9	7	3	6	31	978
新潟県	89	28	9	8	1	6	2	0	0	1	5	149
富山県	117	26	15	2	6	4	0	3	1	1	3	178
石川県	88	35	10	9	8	2	0	1	0	0	6	159
福井県	71	18	9	3	3	3	0	1	0	0	6	114
山梨県	55	17	10	9	3	2	2	1	1	0	6	106
長野県	148	37	16	4	5	2	1	2	3	0	7	225
岐阜県	222	86	38	20	18	8	5	5	4	5	10	421
静岡県	229	82	34	16	10	8	6	2	0	2	15	404
愛知県	772	283	142	73	49	32	24	20	11	4	55	1,465
三重県	155	73	36	23	5	3	1	6	1	1	6	310
滋賀県	182	52	29	8	5	5	3	4	2	1	9	300
京都府	321	77	36	17	9	12	6	3	2	1	6	490
大阪府	1,421	424	197	96	50	25	13	23	11	12	39	2,311
兵庫県	713	176	63	41	19	12	15	7	7	2	15	1,070
奈良県	242	80	33	14	11	11	4	2	4	1	10	412
和歌山県	173	54	17	9	7	4	1	1	2	0	5	273
鳥取県	30	10	2	2	1	0	0	0	0	0	0	45
島根県	54	16	10	3	2	1	0	1	1	0	5	89
岡山県	58	16	5	2	4	3	2	0	0	0	2	92
広島県	201	46	14	9	7	2	0	1	0	0	3	283
山口県	134	43	16	10	4	6	1	1	3	1	6	225
徳島県	44	14	8	5	1	0	3	0	0	0	2	77
香川県	102	19	14	6	5	5	2	1	0	0	1	155
愛媛県	168	55	23	10	4	7	3	0	2	2	2	276
高知県	158	51	30	10	4	4	1	3	3	2	1	277
福岡県	307	66	24	9	6	4	0	1	1	1	5	424
佐賀県	115	25	6	3	5	1	1	1	1	2	3	163
長崎県	106	34	17	5	0	1	0	1	0	0	10	174
熊本県	154	46	17	8	3	2	3	0	0	0	1	234
大分県	146	54	25	14	7	4	2	2	1	1	6	262
宮崎県	82	18	6	7	1	1	1	2	2	0	4	124
鹿児島県	122	40	20	13	5	4	4	1	2	0	7	218
沖縄県	37	14	4	3	3	3	0	1	1	1	1	68
計	10,250	3,198	1,423	700	414	313	172	147	96	62	416	17,191

インフルエンザワクチン返品本数毎の医療機関数(返品のある全国計17,191施設の内訳)



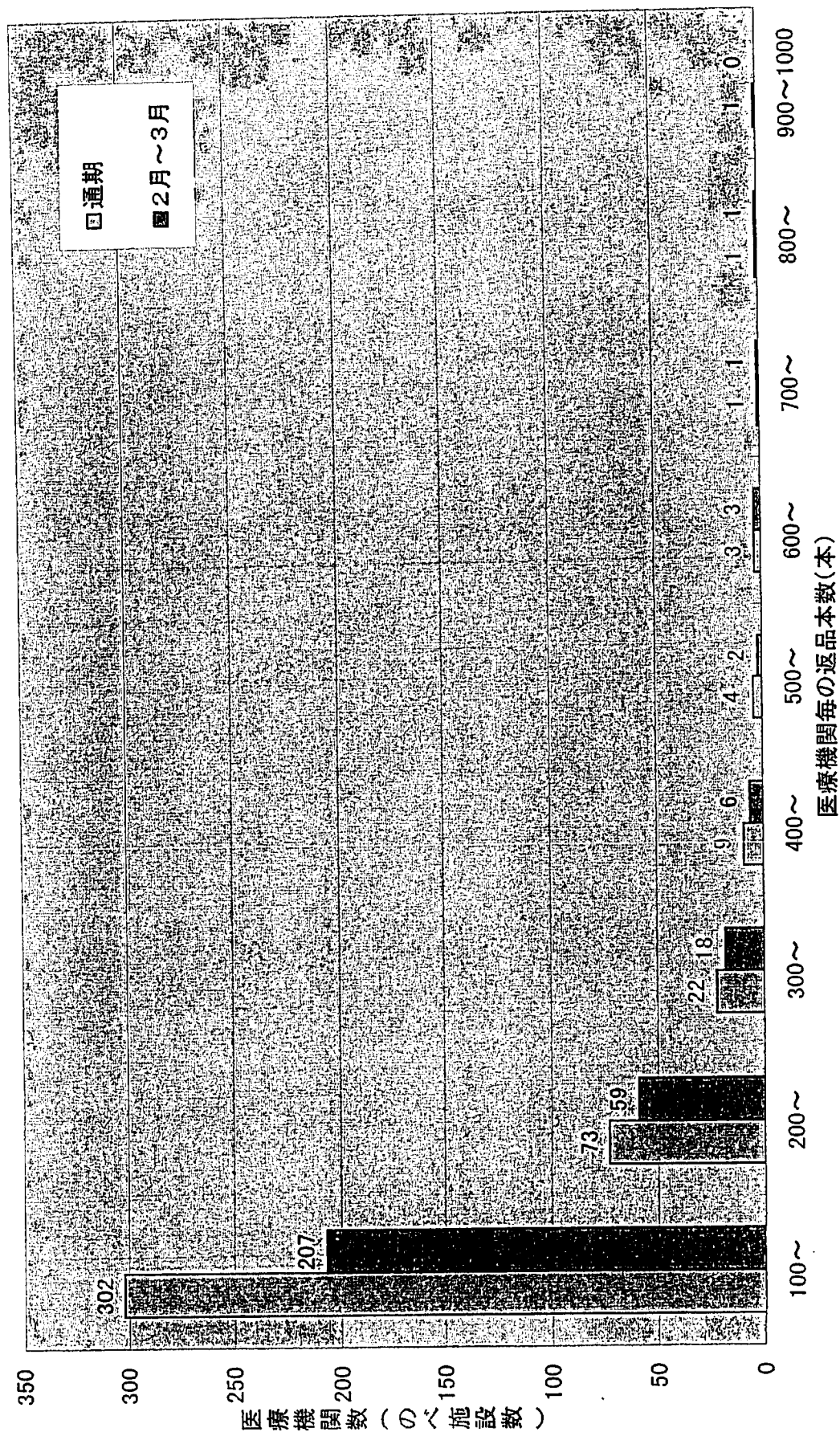
インフルエンザワクチン返品本数毎の医療機関数(都道府県別)



インフルエンザワクチン返品本数毎の医療機関数(のべ施設数)【2～3月】

返品本数 (1mL換 算)	1～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	80～	90～	100～	計
北海道	299	85	32	25	11	11	4	5	1	3	6	482
青森県	71	35	23	2	3	4	2	4	0	1	5	150
岩手県	58	33	10	10	1	4	2	2	0	0	6	126
宮城県	71	15	9	5	1	2	3	2	0	1	3	112
秋田県	28	9	7	2	4	7	0	1	1	0	0	59
山形県	47	17	6	4	1	1	2	0	0	1	5	84
福島県	49	29	12	4	1	2	0	1	1	0	8	107
茨城県	79	34	11	6	7	6	1	1	0	4	6	155
栃木県	64	19	13	5	3	1	2	1	2	0	1	121
群馬県	65	12	2	2	3	1	2	2	0	0	0	89
埼玉県	139	32	21	8	4	8	4	1	1	0	4	222
千葉県	143	56	18	10	8	6	5	1	0	1	4	262
東京都	476	156	62	26	20	11	6	10	4	3	19	793
神奈川県	360	106	46	28	9	11	4	3	3	2	20	592
新潟県	34	14	3	7	0	4	1	0	0	1	4	68
富山県	63	18	7	0	4	2	0	2	0	1	2	99
石川県	71	30	8	6	6	2	0	1	0	0	3	127
福井県	61	14	5	2	4	2	0	2	0	0	4	94
山梨県	33	14	5	9	3	0	1	1	0	0	5	71
長野県	46	17	7	3	3	1	1	1	2	0	7	88
岐阜県	63	20	18	6	8	1	3	3	2	0	4	128
静岡県	88	39	20	7	6	4	5	2	0	2	12	185
愛知県	403	134	64	31	23	21	8	9	8	3	38	742
三重県	78	43	25	10	3	1	1	5	0	0	1	167
滋賀県	108	29	20	2	3	2	1	1	1	0	7	174
京都府	147	35	19	12	6	7	3	1	1	0	5	235
大阪府	998	299	122	55	34	19	8	15	10	7	25	1,592
兵庫県	443	95	37	21	11	7	7	4	3	0	12	640
奈良県	178	58	21	10	9	7	3	2	2	0	6	296
和歌山県	101	30	10	7	3	0	1	1	0	0	3	156
鳥取県	20	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0	27
島根県	24	8	7	2	2	1	0	0	0	0	1	45
岡山県	28	9	3	2	3	3	1	0	0	0	2	51
広島県	113	22	14	7	1	2	0	1	0	0	3	163
山口県	50	20	6	6	1	5	0	0	2	1	5	96
徳島県	26	12	6	4	1	0	2	0	0	0	2	53
香川県	63	9	6	1	2	4	1	0	0	0	0	86
愛媛県	86	24	12	5	1	4	3	0	1	1	2	139
高知県	67	14	13	5	0	1	0	1	1	2	7	111
福岡県	131	32	12	6	5	4	0	1	1	1	5	198
佐賀県	53	14	3	0	4	1	1	1	0	2	3	82
長崎県	30	15	5	3	0	1	0	0	0	0	1	61
熊本県	45	17	9	4	1	1	2	0	0	0	1	80
大分県	60	16	8	4	2	4	1	1	0	1	5	102
宮崎県	37	10	5	2	0	1	1	2	2	0	3	63
鹿児島県	60	25	13	8	4	3	4	0	1	0	6	124
沖縄県	15	12	3	0	0	3	0	0	1	0	0	34
計	5,772	1,791	789	385	229	193	96	91	50	38	297	9,731

インフルエンザワクチンの返品本数毎の医療機関数(100本以上)



平成15年度の状況と論点について

1. 状況

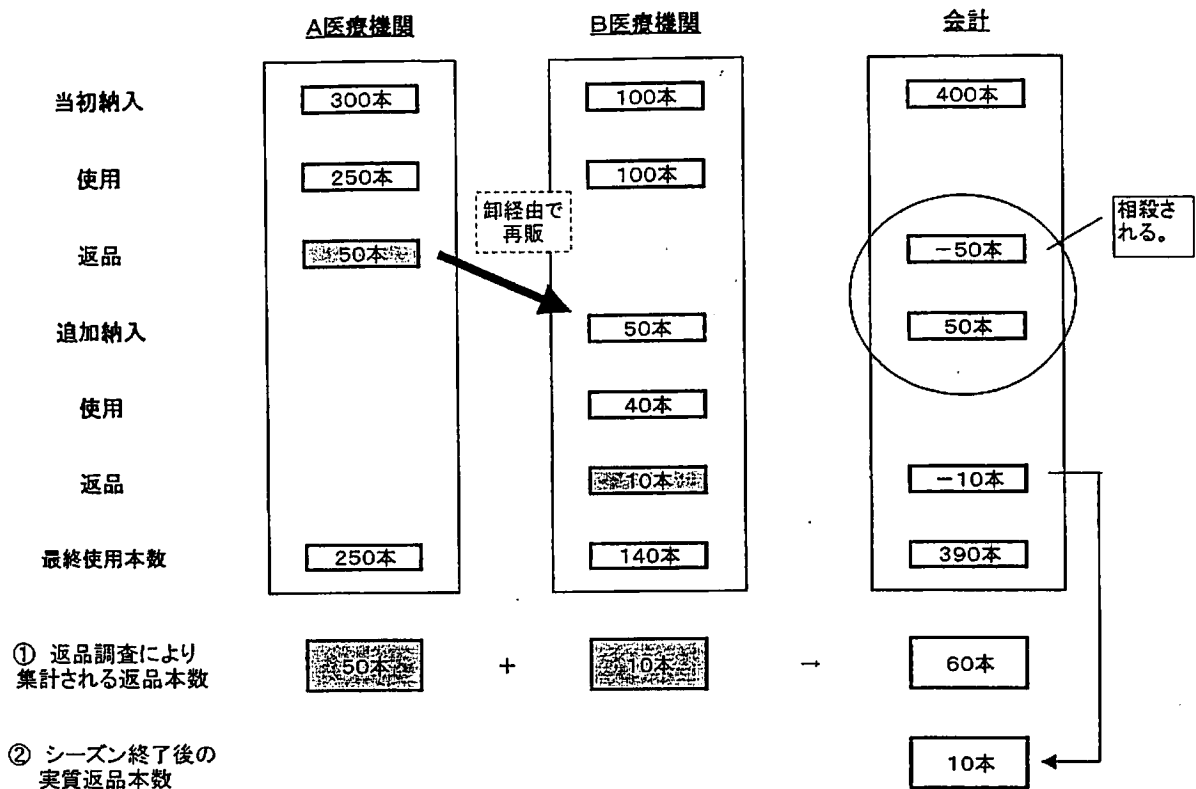
- 平成15年12月に、一般の方々から、インフルエンザワクチン（以下「ワクチン」という。）の接種を医療機関に断られた、予防接種できる医療機関はどこか等の問い合わせが厚生労働省に寄せられた。
- 都道府県に対し、管内の医療機関や卸売販売業者の在庫状況の調査を依頼したが、調査開始が遅い、調査に長時間かかる又は一部の医療機関等の調査しか行わない都道府県が見受けられた。
- 都道府県に対し、管内におけるワクチンの融通を行うよう依頼したが、ワクチンの融通を行わず、在庫のある医療機関の紹介のみを行う都道府県が一部に見受けられた。
- 平成15年12月には、都道府県を通じて、医療機関等に本年2月以降、返品を行わず、それまでにワクチンの融通に協力するよう求めたが、1月26日から30日の5日間に医療機関から卸売販売業者に返品されたワクチン量を集計したところ、80,984本の返品があった。4月30日時点で137,447本（1 mL 製剤換算、以下同じ）の返品があり、未使用ワクチンは182,313本となり、約1.2%のワクチンが偏在していた。

2. 論点

- 都道府県ごとに、地域住民からの問い合わせに適切に応じる体制及び短期間に在庫状況を調査する体制並びにワクチン偏在が発生した場合、ワクチンを円滑に融通する体制の確保が必要ではないか。
 - 平成15年10月1日付通知により、これらを都道府県に依頼したが必ずしも十分ではない。これらを効果的に行う方策を検討する必要があると思われる。
- 返品問題については、国会においても、とり上げられた。
 - 医療機関に対し、ワクチンの注文を適切に行うよう、さらに返品による弊害について理解を促す必要があるのではないか。
 - 国公立病院も含め、関係医療機関の理解を求める必要があると思われる。
- ワクチンの販売方法について、均等に必要な医療機関に配布できるよう工夫する必要があるのではないか。
 - 初回注文は、前年度使用実績及び生産量を踏まえて行うよう、卸売販売業者等関係者に対し理解を求める必要があると思われる。

インフルエンザワクチンの返品本数についての算出方法

○ 具体例



○ 当該調査における返品数

- (資料3) インフルエンザワクチンの都道府県別納入本数・返品本数における返品本数 → 上記②の返品本数を都道府県単位に集計
- (資料4) インフルエンザワクチンの都道府県別納入・返品医療機関等施設数 → 上記①の返品があった医療機関等施設数を集計